

令和 6 年度（2024 年度）事業報告書

1 令和 6 年度（2024 年度）主な出来事

令和 5 年度施設整備国庫補助金の採択を受け「就労継続支援 B 型事業所ラボーレペコ
ラ」が 6 月 1 日に新設開所となる。

「道の駅むろね」には、惣菜はじめ農作物や植物雑貨など積極的に出品した。

気仙沼オйкаワデニム様より糸切り作業の委託事業およびデニムの生地を定期的に無
償寄付されデニムバックの製作も引き続き行っている。

キッチンカーを導入し、クレープの移動販売も開始し、ペコラビレッジを地域参加型の福
祉事業へ目標とした事業を展開したいと考えている。

2 各事業の実績に関する事項

●「共同生活援助事業所ベリーズルーム」定員 5 名

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
利用者数	5 名	5 名	5 名	5 名	5 名	5 名	5 名	4 名	4 名	4 名	5 名	5 名
延利用日数	150	153	150	156	156	150	153	150	155	124	140	155

利用区分 2～4 内訳：精神障害 3 名（内 発達障害 1 名）、知的障害 2 名、身体障害なし

●「就労継続支援 B 型事業所ラボーレペコラ」定員 20 名

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
利用者数	6 名	8 名	8 名	10 名	10 名	8 名	10 名	10 名	10 名	11 名	12 名	12 名
開所日数	22 日	23 日	22 日	23 日	23 日	22 日	23 日	22 日	23 日	21 日	20 日	22 日

月日	会議・行事・活動等	場所	備考
4 月 28 日	道の駅オープンイベント お花見バーベキュー	道の駅むろね ラボーレ屋外	一関市主催
5 月	誕生会バーベキュー 利用者支援検討会議	ラボーレ屋外 ラボーレ事務所内	
6 月	誕生会お寿司 利用者支援検討会議	ラボーレ室内 ラボーレ事務所内	
7 月	誕生会ひつまぶし 利用者支援検討会議	ラボーレ屋内 ラボーレ事務所内	
8 月	気仙沼市バリアフリー映画 市民フェスタ	本吉町はまなすホール なの花プラザ	気仙沼市主催 一関市市民センター主催

	誕生会サンドイッチ 利用者支援検討会議	ラボーレ屋内 ラボーレ事務所内	
9 月	さんま焼き芋煮会 利用者支援検討会議	ラボーレ屋外 ラボーレ事務所内	
10 月	実習生 2 名受入 栗駒山ハイキング 一関市福祉まつり 利用者支援検討会議	ラボーレ 栗駒山 一関市体育館	
11 月	避難訓練 利用者支援検討会議 臨時支援会議	ラボーレ屋内外 ラボーレ事務所内 ラボーレ事務所内	
12 月	クリスマス会 利用者支援検討会議	ラボーレ屋内 ラボーレ事務所内	
1 月	実習生受入 1 名 餅つき大会 利用者支援検討会議	ラボーレ ラボーレ屋外 ラボーレ事務所内	
2 月	お楽しみ会恵方巻き 利用者支援検討会議	ラボーレ屋内 ラボーレ事務所内	
3 月	誕生会ちらし寿司 利用者支援検討会議 第三者評価受審	ラボーレペコラ ラボーレ事務所内 ラボーレ事務所内	

3 研修に関する事項

月日	研修名（受講人数）	場所	概要
7 月 11 日	食品表示法講習会（1 名）	室根曲ろくホール	食品販売の安全性の確保と 消費者に見やすく提示する
7 月 28 日	意思決定支援研修	一関保健センター	障害者の日常生活社会生活を総合的に支援する方法
9 月 20 日	障害者就労支援施設職員向け農業 セミナー1 回目（1 名）	駿河農園	農業機械の使い方 土作りについて
10 月 12 日	障害者就労支援施設職員向け農業 セミナー2 回目（1 名）	ふれあいランド 岩手	農薬について 土作り・土壌診断
11 月 8 日	精神障害者雇用促進セミナー（2 名）	気仙沼合同庁舎	障害者の雇用について
11 月 5 日	平成 30 年度集団指導講習会(2 名)	江刺コミュニテ ィーセンター	消防法、心の不調、実施指 導結果、指定申請届出等

12月19日	医療・介護職員等合同救命講習会 (1名)	室根コミュニテ ィー消防センタ	応急手当の知識と技術の 定着
12月13・14	虐待防止研修(2名)	盛岡ふれあいラ ンド	障害者虐待防止法の理解と 対応について
3月16日	自閉症スペクトラム支援セミナー (1名)	岩手県立大学	自閉症の支援のあり方につ いて

4、全事業の目的

障害サービス事業全般における支援は、利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ちながら、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように配慮するとともに、利用者又は障害児の保護者の選択に基づき、適切な保健、医療、福祉、就労支援、教育等のサービスが多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるよう配慮して行います。

また利用者に提供されるサービス等が特定の種類又は特定の事業者に不当に偏ることのないよう、公正中立に行います。調整に当たっては、市町村及び多様な事業者との連携を図り、地域において必要な社会資源の改善及び開発に努め、自らその提供する支援の評価を行い改善を図るものとしします。

5、ほまれの会理念

支援の対象は、障害総合福祉法に定める障害者、その可能性がある者及びその家族等とします。また福祉制度を利用する際の相談のみでなく、障害、疾病などの理由があつて生活のしづらさ、困難を抱えている人びとに福祉、医療サービス利用の如何にかかわらず幅広く対応します。

当法人は、障害者の意向を尊重し、多様なサービスを総合的に提供するよう創意工夫することにより、障害者が自立した生活を地域社会において営むことができるように支援いたします。

また、室根の美しい自然に恵まれた環境の中で、四季を感じることの大切さを知り、利用される方が自分らしさを取り戻し、落ち着いた生活を送ることを目指します。

6、来年度(2025年度)の目標

2025年度はグループホームの安定化を図ると共に、B型ラボーレペコラは製品開発にさらに力を入れ、道の駅や、室根の地域に必要とされる事業所へとさらなる飛躍を遂げたいと考えています。未開拓の土地にも手をかけ、事業スペースの拡大も目指します。また、研修や資格の取得を積極的に促し、職員全体のスキルアップを心掛け、様々な利用者を支援可能な体制作りに努めたいと願っています。